

千葉市文化芸術振興計画年次報告書(平成23年度実施状況及び平成24年度実施計画)

基本施策1 文化芸術をはぐむまちづくり

(1)文化芸術の創造と発信

No.	項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成23年度実施状況	平成23年度目標	平成24年度実施計画	平成24年度目標	平成23年度 決算額(千円)	平成24年度 予算額(千円)	平成23年度 事業評価
1	①	千葉市民芸術祭	千葉市文化連盟が市内各会場において行う、茶道華道・文芸・音楽・伝統芸能・演劇・美術などの活動に対して、広報の協力や負担金交付などの支援を行う。	その他 千葉市文化連盟	市民局 生活文化課 文化振興課	開催日程：開幕式典 平成24年2月19日(日) 各種行事 平成24年2月25日(土)～3月25日(日) 会場：千葉市民会館ほか市内9会場 内容：千葉市文化連盟に所属する団体が、茶道華道、文芸、音楽、伝統芸能、演劇、美術の6分野で計17行事を開催 来場者数：42,158人	来場者数の増加 (平成22年度 28,571人) ※震災の影響により、途中中止を含め8行事が中止	開催日程：平成25年2月下旬～3月下旬 会場：千葉市民会館ほか市内各会場 内容：千葉市文化連盟に所属する団体が、茶道華道、文芸、音楽、伝統芸能、演劇、美術の6分野で計17行事を開催	来場者数の増加 (平成23年度 42,158人)	総事業費 14,974	総事業費 14,266	B
2	①	ベイサイドジャズ千葉	街の賑わい創出や活性化のため、ジャズストリートやワークショップ・コンサートなどのジャズイベントを開催(平成10年～)	(公財)千葉市文化振興財団・ベイサイドジャズ千葉実行委員会	市民局 生活文化課 文化振興課	中央地区(JR千葉駅～中央公園・文化センター周辺)や幕張地区にて実施するジャズストリートを中心に、各種ジャズイベントを開催した。 ・デモンストレーション(9月25日) 来場者150人 ・ジャズトレイン(9月25日 1日2往復) 参加者計60人 ・ジャズパレード(10月1日) 来場者50人 ・ジャズストリートGOLD(10月1日) 文化センター 来場者359人 ・ジャズストリート(10月1日、2日) 10月1日は中央公園・JR千葉駅前・JR海浜幕張駅前(無料3会場) 来場者2,890人 10月2日は中央公園周辺(有料13会場・無料5会場) 有料来場者2,214人、無料来場者4,915人 ・ジャズボーカル講座(7～9月・全3回) 受講者35人 ・ふれあい音楽クリニック(8月～9月・全3回) 参加生徒数59人 ・ふれあい音楽コンサート(10月1日) 来場者250人 ※市内の中・高校生を対象に、プロの音楽家による指導を行った後、ふれあい音楽コンサートにて成果を発表した。 ・スターダストジャズ(9月4日 1日2回) 来場者計289人 総来場者数:11,271人	総来場者数:18,000人 (平成22年度 16,763人)	ベイサイドジャズ15周年を迎える平成24年度は、各区においてデモンストレーションライブを実施し、15周年の機運を高めるとともに、前夜祭コンサートでは、著名なジャズアーティストを招いて、例年以上にベイサイドジャズを盛り上げていく。 ・デモンストレーション(5月～9月・6回) ・ジャズトレイン(9月23日) ・ジャズパレード(9月23日) ・開幕式典、前夜祭コンサート(10月5日) ・ジャズストリート(10月6日) ・ジャズボーカル講座(8月～9月・全3回) 定員40名 ・ふれあい音楽クリニック(8月～9月・全3回) ・ふれあい音楽コンサート(10月6日) ※市内の中・高校生を対象に、プロの音楽家による指導を行った後、ふれあい音楽コンサートにて成果を発表する。 ・スターダストジャズ(9月)	総来場者数:13,000人	総事業費 10,380	総事業費 12,538	B
3	①	鑑賞事業	優れた舞台芸術や人気の舞台芸術を低廉な価格にて提供し、市民の鑑賞の機会を提供するとともに、千葉市の文化振興を図っていく。	指定管理者 アートプレックス ちば事業体	市民局 生活文化課 文化振興課	①はじめてのオーケストラコンサート 若葉文化ホール開館20周年を記念として、普段オーケストラの演奏会に行くことのできない子どもをもつ家庭を対象に東京フィルによるフルオーケストラコンサートを実施した。 日程:11月12日(土) 入場者347人 会場:若葉文化ホール 13:30開場、14:00開演 出演:東京フィルハーモニー交響楽団、指揮 藤野浩一 料金:大人2,000円、子ども1,000円 ②高嶋ちさ子コンサート 例年実施し、満席となる高嶋ちさ子によるコンサート 日程:平成24年3月18日(日) 入場者984人 会場:千葉市民会館大ホール 14:00開場 15:00開演 料金:4,000円	①入場者500人 ②入場者1,000人	①村治佳織&奏一デュオギターコンサート 村治兄弟によるクラシックギターコンサート。 日程:4月14日(土) 会場:千葉市民会館大ホール 出演:村治佳織、奏一 料金:3,500円 ②登川誠仁・沖縄芸能フェスティバル 沖縄三線の名人で登川流会長である登川誠仁を特別ゲストに迎えた沖縄芸能フェスティバル。 日程:12月23日(日) 会場:千葉市民会館大ホール 料金:4,000円 ③高嶋ちさ子コンサート 例年実施し、満席となる高嶋ちさ子によるコンサート 日程:平成25年3月10日(日) 会場:千葉市民会館大ホール 料金:4,000円	①入場者850人 ②入場者850人 ③入場者950人	総事業費 11,124	総事業費 7,583	B
4	①	美術館展示	優れた美術品の鑑賞機会を多くの市民に提供するため、美術館の希望や開催意義などを考慮しつつテーマを設定し、それに基づいた展示を行う。また関連する講演会や講座、イベントなどを開催する。	指定管理者 (財)千葉市教育振興財団	市民局 生活文化課 文化振興課	企画展:「ポストン美術館浮世絵名品展 錦絵の黄金時代」ほか5展覧会を実施 所蔵作品展:「岡本秋暉とその師友」ほか4展覧会を実施 講演会など:企画展会期中を中心として、各種講演会、講座などを実施 展覧会総入場者数:143,701人	展覧会総入場者数:106,000人	企画展:「蕭白ショック!! 曾我蕭白と京の画家たち」ほか5展覧会を実施 所蔵作品展:「モダンガール万華鏡」ほか4展覧会を実施 講演会など:企画展会期中を中心として、各種講演会、講座などを実施	展覧会総入場者数:102,000人	総事業費 153,900	総事業費 123,431	A
5	①	大道芸フェスティバル inちば(ちば大道芸の日)	中心市街地に複数のパフォーマンスポイントを配置し、大道芸人によるパフォーマンスを楽しめるイベントを開催する。 平成22年度より、千葉市は実行委員会より脱退。 毎月第4日曜日に、千葉銀座通りにおいて大道芸人によるパフォーマンスを楽しめるイベントを開催する。	実行委員会	経済農政局 経済部 集客観光課	1. 開催日時:平成24年3月25日(日) 11:00～17:30 2. 開催場所:千葉中央公園、千葉銀座通り、きばーる他 3. 参加者数:芸人18組 観客動員数 約28,000人 4. 開催概要:大道芸人による様々なパフォーマンスを披露	開催	3月の開催に向けて調整中	未定	総事業費 0	総事業費 0	B
6	①	ちばYOSAKOI	街そのものを舞台とし元気にさせる「よさこい」を若者男女で楽しみ、中心市街地の活性化と青少年の健全な育成をはかる。	実行委員会	経済農政局 経済部 集客観光課	1. 開催日時:平成23年10月29日(土)、30日(日) 2. 開催場所:千葉中央公園 3. 参加者数:42チーム、1,753人 観客動員数 約5,000人 4. 開催概要:よさこい鳴子踊りの演奏、和楽器の演奏等	開催	未定	未定	総事業費 599	総事業費 0	B

No.	項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	平成23年度実施状況	平成23年度目標	平成24年度実施計画	平成24年度目標	平成23年度決算額(千円)	平成24年度予算額(千円)	平成23年度事業評価
				市の関わり	指定管理者								
7	① ③	文化施設連携事業	文化センター、若葉文化ホール、美浜文化ホールそれぞれのホールの特性を活かした事業を展開し地域の文化の創造拠点としての文化振興を実施	指定管理者 アートプレックスちば事業体	共催	市民局生活文化課 文化振興課	①マエストロの旅 ジャンルを問わず巨匠(マエストロ)と呼ばれた芸術家の功績を称えるトリビュートイベントを実施 内容:ルイ・アームストロング生誕110年 日程:1月6日、7日 会場:美浜文化ホール入場者数194人、文化センター入場者数274人、若葉文化ホール入場者数140人 ②市民プロデューサー講座 平成24年度の6区市民文化祭(仮)開催に向けて、サポーターとなる市民の育成を目的として全7回の市民プロデューサー講座を開催。公演企画の立案から開催までに至るプロセスをバックステージツアー、実習と多角的なプログラムで実施した。 内容:市民プロデューサー講座 受講者数24人 実施日:8月6日、9月10日、10月8日、11月12日、12月10日、1月14日、2月4日	参加者:30人	①マエストロの旅 ジャンルを問わず巨匠(マエストロ)と呼ばれた芸術家の功績を称えるトリビュートイベントを実施(詳細未定) 日程:12月、平成25年2月(予定) 会場:文化センター、若葉文化ホール、美浜文化ホール ②6区市民文化祭(仮) 平成23年度に実施した市民プロデューサー講座受講生との協働による舞台公演を文化センターで開催。美浜文化ホールでは市民参加者がワークショップを重ね、本番に臨む。若葉文化ホールでは、若葉ゆかりのアーティストによる公演を実施。 日程:10~11月	①入場者延べ850人 ②入場者延べ700人	総事業費 5,251	総事業費 4,498	B

(2)まちづくりと文化の連携

No.	項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	平成23年度実施状況	平成23年度目標	平成24年度実施計画	平成24年度目標	平成23年度決算額(千円)	平成24年度予算額(千円)	平成23年度事業評価
				市の関わり	指定管理者								
◎ 1	①	文化ゼミナール事業	市民参加による舞台芸術の体験、学習する機会を設けて、地域住民による舞台芸術の創造、発信を行っていく。	指定管理者 アートプレックスちば事業体	共催	市民局生活文化課 文化振興課	①舞台セミナー・ワークショップ 日程:7月16、17、23、24、30日、8月5、6、7日午前午後(全8回) 会場:千葉市文化センター 受講者数:13人 ②子ども育成プログラム「童話お話コンサート」 日程:8月25日 会場:若葉文化ホール 入場者数:204人 ③ホールで思いっきり練習してみよう 日程:2月23、24日 会場:若葉文化ホール 参加団体:3団体 ④若葉アーティストコンサート 松本薫ヴァリサイル 日程:9月10日 入場者数:234人 若葉ダンスチャレンジ 日程:11月26日 入場者数:170人 渡辺ユキ子ピアノリサイタル 日程:2月18日 入場者数:225人 会場:若葉文化ホール ⑤若葉舞台芸術体験教室 歌声講座 日程:10月11日~12月20日(6回) 受講者数:25人 篠笛講座 日程:11月13日~12月18日(5回) 受講者数:28人 会場:若葉文化ホール第2リハーサル室 ⑥若葉芸術フェスティバル 日程:10月15、16日(2回) 会場:若葉文化ホール 参加団体:8団体	①受講者数:20人 ②入場者数:250人 ③参加団体:各回5団体 ④入場者数:各回150人 ⑤受講者数:各回15人 ⑥参加団体:各回5団体	①舞台セミナー 日程:9月 会場:千葉市民会館 受講者数:30人 ②子ども育成プログラム「親子で参加するコンサート」 日程:8月 会場:市民会館小ホール 入場者数:250人 ③ホールで思いっきり練習してみよう 日程:9月~10月 会場:若葉文化ホール 参加団体:4団体 ④若葉アーティストコンサート 日程:5月、9月 会場:若葉文化ホール 入場者数:850人 ⑤舞台芸術体験教室 日程:5月~6月、11月~12月 会場:若葉文化ホール第2リハーサル室 入場者数:40人 ⑥若葉芸術フェスティバル 日程:10月 会場:若葉文化ホール 参加団体:5団体	①受講者数:30人 ②入場者数:250人 ③参加団体:各回4団体 ④入場者数:850人 ⑤受講者数:各回20人 ⑥参加団体:各回5団体	総事業費 3,331	総事業費 3,733	B
◎ 2	①	中央区ふるさとまつり	中央区区民ふれあい事業の一環として、お年寄りから子どもまで、幅広い年齢層が参加でき、各種団体及び町内自治会の交流や連帯意識を醸成することを目的として、区民による手づくりのまつりを開催する。	実行委員会 中央区ふるさとまつり実行委員会	補助金	中央区地域振興課	開催日:平成23年10月16日(日) 会場:中央公園及び周辺 特色:大学生を企画演出に参画させ、実行委員会を強化させるとともに、商店会との連携により“躍動”“創造”を図り、さらなる事業の向上・発展に努めた。 内容: (1)中央公園 ステージイベント、模擬店、ジェフサッカーおとどけ隊、中央警察白バイ等展示、起震車体験、スタンプラリー (2)栄町通り 栄町ロードステージイベント (3)富士見本通り ハロウィンイベント(仮装コンテスト・ストリートミュージック・大道芸・カポチャ重量当てクイズ他) 共催 千葉銀座通り商店街(しい街ちばフリーマーケット・大道芸) 栄町通り商店街(栄町薬市バザール&のみの市2011) 来場者数:112,000人	来場者数の増加 (105,000人) (平成22年度実績 103,000人)	恒例のイベントのほか、第20回を記念して、特別イベントを実施予定(計画中) 開催日:平成24年10月21日(日) 会場:中央公園及び周辺 特色:第20回記念イベントについて大学生に企画演出に参画させ、実行委員会を強化させるとともに、ホームタウンであるジェフユナイテッド千葉や商店会との連携により“躍動”“創造”を図り、さらなる事業の向上・発展に努めたい。 内容:中央公園ステージイベント、模擬店、他(詳細内容については計画画につぎ未定)	来場者数の増加 (115,000人) (平成23年度 112,000人)	総事業費 3,892	総事業費 3,230	A
◎ 3	①	花見川区民ふれあい事業(花見川区民まつり)	花見川区内の各種団体の代表者等により花見川区民まつり実行委員会を組織し、まつりを開催する。 区民相互の協調と親睦・区民意識の醸成及び高揚を図り、地域社会の発展に寄与する。	実行委員会 花見川区民まつり実行委員会	補助金	花見川区地域振興課	開催日:平成23年10月23日(日) 会場:花見公園池 内容 <文化的イベント> 太鼓、舞踊、演奏、野点 など <スポーツイベント> 家族バレーボール、グラウンドゴルフ、ゲートボール <子どもイベント> 割り箸鉄砲、たこ作り、射的、しゃぼん玉 など <その他> フリーマーケット、ロードトレイン、模擬店、野菜・花の販売、展示PRコーナー 来場者数:48,000人	入場者数の増加 (58,000人) (平成22年度 57,000人)	開催日:平成24年10月28日(日)<予定> 会場:花見公園池 内容:文化的イベント、スポーツイベント、子どもイベント、フリーマーケット、ロードトレイン、模擬店、展示PRコーナー など 区政施行20周年記念事業の一つとして、新たな企画を実施予定	入場者数の増加 (50,000人) (平成23年度 48,000人)	総事業費 3,982	総事業費 3,935	C

No.	項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成23年度実施状況	平成23年度目標	平成24年度実施計画	平成24年度目標	平成23年度 決算額(千円)	平成24年度 予算額(千円)	平成23年度 事業評価
◎	4	① 稲毛区民まつり	区民相互の協調と親睦、区民意識の醸成及び高揚を図り、地域の発展に寄与することを目的に、稲毛区内の各種団体による実行委員会と協力して「区民まつり」を開催する。	実行委員会 稲毛区民まつり 実行委員会 補助金	稲毛区 地域振興課	開催日時:平成23年10月16日(日) 午前9時10分～午後3時 会場:穴川中央公園他 内容: ①文化的イベント 稲毛区民音頭、お神楽、太鼓、マーチングバンド他 ②子供イベント 竹馬づくり、夜灯灯籠(よとぼしとうろう)づくり、クラフトづくり、折り紙コーナー他 ③体験イベント はしご車、起震車体験 ④スポーツイベント グラウンドゴルフ、JEFキックターゲット ⑤その他 模擬店24店、公共団体コーナー、千葉ロッテM★Splashショー、抽選会、近隣大学参加によるイベント他 来場者:50,000人	来場者数の増加 (55,000人) (平成22年度 50,000人)	開催日時:平成24年10月21日(日) 午前9時10分～午後3時 会場:穴川中央公園他 内容:文化的イベント、子供イベント、体験イベント、スポーツイベント等	来場者数の増加 (53,000人) (平成23年度 50,000人)	総事業費 3,699	総事業費 3,630	B
◎	5	① 若葉区民まつり	若葉区内各種団体の代表者により組織された実行委員会が、区の特長を活かしたイベント(フリーマーケット、スポーツ大会、区民音頭の発表等)を区民一体となり実施する。 また、区の特長を活かした魅力あるまちづくりの推進、区民相互の交流やふれあいによる地域の活性化、区民意識の醸成及び高揚を図ることを目的として開催する。	実行委員会 若葉区民まつり 実行委員会 補助金	若葉区 地域振興課	開催日:11月6日(日)・13日(日) 会場 千城台公園他 内容 (1)メイン会場(千城台公園):雨天のため中止 (2)スポーツイベント:雨天のため一部を翌週へ延期して実施 11月6日実施:1種目 ・家族バレーボール大会 11月13日実施:3種目 ・ソフトボール大会 ・ゲートボール大会 ・グラウンドゴルフ大会 参加者数:804人	来場者数の増加 (59,000人) (平成22年度:59,000人)	開催日:11月4日(日)予定 会場 千城台公園他 内容: (1)メイン会場(千城台公園) ・舞台プログラム ・子ども広場 ・フリーマーケット ・模擬店 ・公共団体等PR ・産直市 (2)スポーツイベント ・家族バレーボール大会 ・ソフトボール大会 ・ゲートボール大会 ・グラウンドゴルフ大会	来場者数:59,000人	総事業費 3,230	総事業費 3,470	C
◎	6	① 緑区ふるさとまつり	緑区内の各種団体の代表者で組織された実行委員会が、区民相互の協調と親睦、また、区民意識の醸成及び高揚を図ることを目的に、11月の第1日曜日に子どもからお年寄りまですべての人が気軽に参加できる手作りイベントを開催する。	実行委員会 緑区ふるさとまつり 実行委員会 補助金	緑区 地域振興課	開催日:11月6日(日) ※雨天のため中止 会場:昭和の森 内容:ステージ 模擬店 フリーマーケット 行政団体PR 軽スポーツ及び伝承遊び等(参加費:一部有料)	来場者数の増加 (48,000人) (平成22年度 46,500人)	開催日:平成24年11月4日 会場:昭和の森 内容:ステージ 模擬店 フリーマーケット 行政団体等PR 軽スポーツ及び伝承遊び等(参加費:一部有料)	来場者数の増加 (50,000人) (平成23年度 雨天中止 平成22年度 46,500人)	総事業費 1,964	総事業費 3,250	C
◎	7	① 美浜区民フェスティバル	区民の区民意識の醸成を図り、区としての一体感をさらに高めるため、美浜区民フェスティバル実行委員会を組織して、幅広い年齢層の区民が参加可能な区民手作りの美浜区民フェスティバルを開催する。	実行委員会 美浜区民 フェスティバル 実行委員会 補助金	美浜区 地域振興課	第19回美浜区民フェスティバル 日時 平成23年10月2日(日) 会場 稲毛海浜公園 内容 フェスティバルバンド、太鼓、神輿、踊り、ダンス、模擬店、フリーマーケット、レクリエーションスポーツ(昔遊び・バン喰い競争・音楽劇等)、星茶席 等	子どもからお年寄りまで気軽に参加できる区民手作りのイベントの実施	第20回美浜区民フェスティバル 日時 平成24年10月7日(日) 会場 稲毛海浜公園 内容 フェスティバルバンド、太鼓、神輿、踊り、ダンス、模擬店、フリーマーケット、レクリエーションスポーツ(昔遊び・バン喰い競争・音楽劇等)、星茶席 等	子どもからお年寄りまで気軽に参加できる区民手作りのイベントの実施	総事業費 4,715	総事業費 4,410	B
◎	8	① けやきコンサート	音楽演奏会「けやきコンサート」を通じて、市民に対し火災予防対策等についての認識の向上を図ることを目的として実施するもの。	市 主催	消防局 予防課	5月から7月と10月から12月の第2水曜日に30分間(12:15～12:45)コンサートを実施 5月11日(水) 中央公園(雨天のため中止) 6月9日(水) JR千葉駅東口広場(雨天のため中止) 7月6日(水) JR千葉駅東口広場 約130人 10月15日(土) 生涯学習センター(60周年記念コンサート) 約300人 11月9日(水) 生涯学習センター 約150人 12月2日(金) 中央公園 クリスマス・イルミネーション点灯式コンサート約180人	消防音楽隊と市民のふれあう機会をつくり、より多くの市民に音楽を通じたコミュニケーションで火災予防普及を図る。	年に6回、30分程度のコンサートを実施 中央公園 2回(5・12月) 生涯学習センター 4回(7・8・10・11月)	消防音楽隊と市民のふれあう機会をつくり、より多くの市民に音楽を通じたコミュニケーションで火災予防普及を図る。	総事業費 0	総事業費 0	A
◎	9	① 千葉市民芸術祭(再掲)	※1(1) 1参照 (1ページ)									
◎	10	① 鑑賞事業(再掲)	※1(1) 3参照 (1ページ)									
◎	11	① 文化施設連携事業(再掲)	※1(1) 7参照 (2ページ)									
◎	12	① 千葉の親子三代夏祭り ②	千葉市を美しくする会が、市民意識・ふるさと意識の高揚を図るために、市民総参加のもと実施するまつり	その他 千葉市を 美しくする会 補助金	市民局 市民自治推進部 市民自治推進課	本祭り 日時:8月21日(日) 午後1時～午後7時 場所:中央公園・栄町通り・千葉銀座通り・ バルコ前中央一番街・きぼーるアトリウム 内容:パレード、みこし・だし、よさこい、太鼓、千葉おどり 他 人出:延30万人	人出の増加 (平成22年度 本祭り 35万人)	本祭り 日時:8月19日(日) 午後1時～午後8時 場所:中央公園・栄町通り・千葉銀座通り・ バルコ前中央一番街・きぼーるアトリウム 内容:パレード、みこし・だし、よさこい、太鼓、千葉おどり 他 人出:延30万人	人出の増加 (平成23年度 本祭り 30万人)	総事業費 12,869	総事業費 12,832	B
◎	13	① ちばYOSAKOI ② (再掲)	※1(1) 6参照 (1ページ)									

No.	項目	事業名	事業概要	実施主体	担当課	平成23年度実施状況	平成23年度目標	平成24年度実施計画	平成24年度目標	平成23年度決算額(千円)	平成24年度予算額(千円)	平成23年度事業評価
				市の関わり								
14	②	千葉アートネットワーク・プロジェクト(千葉大学との連携事業)	大学、美術館、商店街などの多岐にわたる様々な分野の団体が連携して、アーティストと市民が「アートと千葉の新たな結びつき」をともに模索していくプロジェクト	実行委員会 千葉アートネットワーク・プロジェクト実行委員会	市民局 生活文化課	平成22年度の調査およびプラン作成をふまえて、「余裕教室」の活用方法を具体的に提案するため、千葉市立さつきが丘西小学校の協力を得て、「学校からはじめるアートプロジェクトヘランチルーム編」を実施。同校のランチルームを改装し、11クラス分の給食時のプログラムを実施した。 成果は美術館1階での展示とシンポジウムやドキュメントのかたちで広く公開。	平成24年度以降、実際に協力校を得て余裕教室でプランを実施できるよう、プロジェクトルームにて試行を重ねつつ、協力校を開拓する。	「アートからはじめる学校プロジェクト〜学校と美術館の連携編」として、「須田悦弘展」にあわせて鑑賞プログラムの計画、実施、評価を行う。協力校は千葉市立大宮台小学校を予定。 「つくりかえるプロジェクト」として市美術館1階の多目的室の活用プランをワークショップ形式で検討、実施する。 ほか、地域の方々や卒業生によって構成されるWICANサポーターによる企画も実施したい。	テーマ、時期、会場、対象者の異なる小さなプロジェクトを年間計画の中に位置づけ、独立性を高めて行うことで、関わる人々の幅を広げたい。	総事業費 1,269	総事業費 1,500	B
15	②	千葉公園「写真と楽しむ俳句展」	千葉公園の魅力をもっと多くの人に知ってもらうため、千葉公園の情景をテーマにした俳句と俳句を詠んだ情景の写真を市民から募集し、千葉公園の蓮華亭に展示する。	市 主催	都市局 公園緑地部 中央・稲毛公園緑地事務所	作品募集期間:平成24年1月16日~2月10日 市政だより・事務所HPに募集記事掲載 作品展示期間:平成24年2月20日~3月16日 千葉公園の蓮華亭内で展示 応募者数:10名 応募作品数:23点	市民主催の展示を実施する。	恒例の展示として、平成25年2月頃~3月頃に実施する。	応募者数 15名	総事業費 0	総事業費 0	B
16	②	美浜だれでもどこでもアーティスト	区内のアマチュア演奏家等を発掘、登録し、区内各所でコンサートを開催することにより、アマチュア演奏家等に発表の場を提供し人材育成を図るとともに、区民に対して音楽を提供することにより地域の活性化を図る。	市 主催	美浜区 地域振興課			①アーティスト募集 ・区内のアマチュアアーティストを募集し区内人材の発掘、登録を行う。 ②コンサート開催 ・登録したアマチュアアーティストにより区内各所で無料コンサートを実施する。(年3回予定)	コンサート開催(区内3箇所)	総事業費 0	総事業費 400	
17	②	ベイスайдジャズ千葉(再掲)	※1(1)2参照(1ページ)									
18	③	パラソルギャラリー	歩道上にパラソルを設置し、パラソル下の空間を「アートのスペース」として、出展者のギャラリーやパフォーマンス空間として活用する。	実行委員会 パラソルギャラリー実行委員会	都市局 都市部 まちづくり推進課	開催日:10月1日(土)~10月2日(日) 会場:中央公園プロムナード 内容:パラソルギャラリー 出展組数:52組 千葉大の学生スタッフと市民8人により千葉大内に事務局を立ち上げた。	事業の継続のため、市民主体の事務局を立ち上げる。 出展組数:50組	開催日:10月6日(土)~10月7日(日)予定 会場:中央公園プロムナード 内容:パラソルギャラリー 本年度は、夜間(6日(土)17:00~20:00、7日(日)17:00~19:00)も実施予定。	中心市街地に賑わいを創出するとともに活性化イベントとして定着させたい。 出展組数:60組	総事業費 320	総事業費 未定	B
19	③	千葉市都市文化賞	優れた都市景観の形成に寄与していると認められる建築物等を表彰することにより、都市景観に対する市民意識の高揚を図り、魅力ある街づくりに資することを目的に行う。	市 主催	都市局 都市部 都市計画課	募集期間:平成23年9月1日~平成23年10月15日 表彰選考:平成23年11月~平成23年12月 表彰式開催:平成24年3月21日	都市景観に対する意識の啓発と景観資源の発掘を目指す。	募集期間:平成24年7月~平成24年8月頃 選考部会:平成24年10月~平成24年11月頃 表彰式開催:平成25年1月頃	都市景観に対する意識の啓発と景観資源の発掘を目指す。	総事業費 905	総事業費 752	B
20	③	チューリップまつり	「花を育て、綺麗に咲かせること」で「人と人とのふれあいの輪」を広げ、学校と地域や家庭が協力して花を育てることにより地域社会の発展に寄与することを目的に、地域ボランティアの方々から実行委員となり4月にチューリップまつりを開催する。	その他 補助金	緑区 地域振興課	・チューリップまつり 開催日:平成23年4月17日(日) 会場:ふれあい広場「野馬の里」 内容:ステージ・模擬店・花摘み ・球根の植え付け(チューリップ) 実施日:平成23年11月上旬 場所:ふれあい広場「野馬の里」 内容:近隣の小・中学校生徒・幼稚園児及びボランティアによる球根の植え付け作業	近隣小・中学校と地域の結びつきをより密接にする。	・チューリップまつり 開催日:平成24年4月15日(日) 会場:ふれあい広場「野馬の里」 内容:ステージ・模擬店・花摘み ・球根の植え付け(チューリップ) 実施日:平成24年11月上旬 場所:ふれあい広場「野馬の里」 内容:近隣の小・中学校生徒・幼稚園児及びボランティアによる球根の植え付け作業	近隣小・中学校と地域の結びつきをより密接にし、地域全体の発展に寄与する。	総事業費 2,032	総事業費 2,080	B

(3) 伝統文化の継承・発展

No.	項目	事業名	事業概要	実施主体	担当課	平成23年度実施状況	平成23年度目標	平成24年度実施計画	平成24年度目標	平成23年度決算額(千円)	平成24年度予算額(千円)	平成23年度事業評価	
				市の関わり									
◎	1	①	郷土芸能発表会	神楽・お囃子等の市内に伝わる郷土芸能の発表会を行う。	その他 千葉市郷土芸能保存協会	教育委員会 事務局 生涯学習部 生涯学習振興課	開催日:平成24年3月11日(日) 場所:美浜文化ホール 内容:郷土芸能保存協会に属する団体の1年間の成果を発表 入場者数:285人	入場者数の増加 (平成22年度 震災のため実施せず、平成21年度 387人)	開催日:平成25年3月10日(日) 場所:美浜文化ホール 内容:郷土芸能保存協会に属する団体の1年間の成果を発表する。	入場者の増加 (平成23年度 285人)	総事業費 333	総事業費 333	B

No.	項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成23年度実施状況	平成23年度目標	平成24年度実施計画	平成24年度目標	平成23年度 決算額(千円)	平成24年度 予算額(千円)	平成23年度 事業評価
◎	2	① ② 伝統文化振興事業	日本に古くから伝わる伝統芸能である、能、狂言等の普及と継承を目的に実施	指定管理者 アートブレイクス ちば事業体	市民局 生活文化課 7部 文化振興課	①創作狂言「千葉笑い」 中央区の千葉寺に古くから伝わる風習「千葉笑い」を題材に狂言の台本を千葉大学文学部の学生を中心に作成し、出演者を公募して、ワークショップの成果発表として、創作狂言の公演を実施。 ・ワークショップ 全5回 日程:8月6日、10月4、25日、11月29日、12月10日 会場:文化センターリハーサル室 受講者数:15人 ・本番公演 日程:12月11日(日) 会場:千葉市民会館 大ホール 料金:一般 2,000円、学生1,000円、子ども500円 入場者数:337人 ②郷土芸能普及事業「神楽、お囃子発表会」 市内に古くから伝わる神楽、お囃子といった郷土芸能を継承している地元サークルに依頼して、発表会を行い、市民に触れる機会を提供する。 日程:12月11日(日) 会場:狂言公演の前にプレイベントとして実施 入場者数:337人	入場者数: 狂言 500人 郷土芸能 200人	①能楽体験講座 伝統文化である能についての知識を身に付けてもらい改めて、能の魅力について再発見してもらう機会を提供する。(全4回) 日程:1月 会場:文化センター第1リハーサル室 定員:20人 ②新春能 金春流能楽師による能鑑賞会 日程:平成25年1月27日(日) 料金:一般2,500円、学生1,000円 会場:文化センターアートホール ③郷土芸能普及事業 千葉市郷土芸能保存協会の協力のもとに、地域に伝わる神楽、お囃子といった郷土芸能を鑑賞する機会を提供する。 日程:7月・10月(予定)	受講者数:20人 入場者数: 新春能 150人 郷土芸能 150人	総事業費 2,117	総事業費 2,240	B
◎	3	① ② 千葉市民芸術祭(再掲)	※1(1)1参照(1ページ)									
◎	4	① ② 稲毛区民まつり(再掲)	※1(2)4参照(3ページ)									
◎	5	① ② 美浜区民フェスティバル(再掲)	※1(2)7参照(3ページ)									
◎	6	① ② 千葉の親子三代夏祭り(再掲)	※1(2)12参照(3ページ)									
新規	7	② 市の花オオガハスの系統保存	平成24年度に開花60周年を契機に千葉公園において、オオガハスの系統保存を行う。	市 主催	都市局 公園緑地部 緑政課			東京大学からオオガハスの分譲を受け、千葉公園においてプランターによる系統保存を行う。 ・植付け、栽培育成	栽培育成管理開始 ・プランター3基	総事業費 0	総事業費 186	
	8	② 郷土芸能の後継者養成	地域の郷土芸能を伝承する千葉市郷土芸能保存協会に属する団体が、神楽をはじめお囃子・獅子舞等の後継者を養成する。	その他 補助金	千葉市郷土芸能保存協会 教育委員会事務局 生涯学習部 生涯学習振興課	千葉市郷土芸能保存協会加盟団体(12団体)がそれぞれ後継者育成事業を行った。 参加者数:2,258人	参加者数の増加 (平成22年度 219人)	千葉市郷土芸能保存協会加盟団体(12団体)がそれぞれ後継者育成事業を行う。	参加者数の増加 (平成23年度 2,258人)	総事業費 846	総事業費 800	B

基本施策2 文化芸術に親しむ市民の裾野の拡大

(1)文化施設の魅力向上

No.	項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成23年度実施状況	平成23年度目標	平成24年度実施計画	平成24年度目標	平成23年度 決算額(千円)	平成24年度 予算額(千円)	平成23年度 事業評価
	1	① ミュージアムトライアングル連携事業	郷土博物館、美術館、科学館の3つのミュージアムが連携しネットワークを強化することで、文化に触れやすく楽しめる環境づくりを推進する。	市 主催	教育委員会事務局 生涯学習部 生涯学習振興課	・展示、講座、ワークショップ等におけるネットワークの強化 ・郷土博物館、美術館、科学館の3館の入館チケット持参者に対しての相互割引 ・広報課配信の千葉市メールマガジンの「ミュージアム情報」に相互割引の案内と各館のイベント情報を掲載 利用者数:308人	ミュージアムトライアングル連携事業等の一体的な展開による利用者の増加 (平成22年度 380人)	・展示、講座、ワークショップ等におけるネットワークの強化 ・郷土博物館、美術館、科学館の3館の入館チケット持参者に対して、相互割引を行う。 ・広報課配信の千葉市メールマガジンの「ミュージアム情報」に相互割引の案内と各館のイベント情報を掲載する。	ミュージアムトライアングル連携事業等の一体的な展開による利用者の増加 (平成23年度 308人)	総事業費 0	総事業費 0	B
	2	① ② 美浜マンズリー・クラシック	地域の芸術文化の創造拠点として、美浜文化ホールにおいて、芸術性の高いクラシック音楽を提供する。クラシック、日本歌謡、童謡、映画音楽、ミュージカルの名曲の中から、その月に誕生した音楽家・作曲家の作品をとり上げ、多彩なアーティストたちの演奏によりお送りする。	指定管理者 アートブレイクス ちば事業体	市民局 生活文化課 7部 文化振興課	『美浜マンズリー・クラシック～誕生月の音楽家達の名曲を集めて～』 毎月その月生まれの音楽家の作品のみを演奏する演奏会 日程:毎月最終木曜日 4月28日、5月26日、6月23日、7月21日、8月25日、9月29日、10月27日、11月24日、12月22日、1月26日、2月23日、3月22日 会場:美浜文化ホール 音楽ホール 料金:一般2,500円 千葉市民2,300円 シニア・学生2,000円 入場者数:1,453人	入場者数:1500人 1公演あたり145人	開館5周年記念事業 「4週連続クラシックコンサート」 開館5周年を記念して、過去に美浜に出演いただいたアーティスト達(新人賞受賞者など)に出演いただき、4週連続クラシックコンサートを開催。 日程:7月5、12、19、26日 会場:美浜文化ホール 音楽ホール 料金:一般2,500円 千葉市民2,300円 シニア・学生2,000円	入場者数:1500人 1公演あたり145人	総事業費 6,013	総事業費 1,260	B
	3	① ② 美浜アートレクチャーなるほど! Theライブ	様々な芸術ジャンルに焦点をあて、レクチャー形式のワークショップとライブ演奏を組み合わせた新しい試みのコンサートを実施する。ジャズ、落語、日本舞踊、クラシックなどの分野で活躍し、美浜文化ホールとなじみの深いアーティストを講師・出演者に迎え、様々な音楽の醍醐味を新発見していただく。	指定管理者 アートブレイクス ちば事業体	市民局 生活文化課 7部 文化振興課	会場:美浜文化ホール メインホール 内容:バレエをテーマに、バレエの楽しみ方を紹介 日程:6月10日(金) 会場:美浜文化ホール 18:30開場 19:00開演 出演:CLASS-A BALLET 料金:大人2,000円、学生1,500円 入場者数:294人	入場者数: 1公演あたり300人	ドビュッシー・ア・ラ・カルト ドビュッシー生誕150周年を記念して開催。 ドビュッシーのバレエ作品を披露。 日程:6月2日(金) 会場:美浜文化ホール 18:30開場 19:00開演 出演:CLASS-A BALLET 料金:大人2,500円、学生2,000円	入場者数: 1公演あたり300人	総事業費 1,451	総事業費 1,170	B

No.	項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成23年度実施状況	平成23年度目標	平成24年度実施計画	平成24年度目標	平成23年度 決算額(千円)	平成24年度 予算額(千円)	平成23年度 事業評価
4	① ②	鑑賞事業 (再掲)	※1(1)3参照 (1ページ)									
5	① ②	美術館展示 (再掲)	※1(1)4参照 (1ページ)									
6	① ②	文化施設連携事業 (再掲)	※1(1)7参照 (2ページ)									
7	②	美術品の収集	1.房総ゆかりの作品、2.近世から近代の日本画版画、3.現代美術という収集基本方針に沿って、美術館の所蔵品として良質な美術品の収集をおこなう。なお美術品の収集にあたっては、外部の学識者で組織される千葉市美術品等収集審査会において審査を受ける。	市 主催	市民局 生活文化スポーツ部 文化振興課	千葉市美術品等収集審査会の審査を経て、下記のとおり作品を収集した。 寄贈作品:44件 評価額計 118,550千円 寄託作品:10件 評価額計 18,700千円	美術館の収蔵作品に相応しい良質な美術品を収集する。	情報収集に努め良質な美術品を収集できるように調査、交渉する。	美術館の収蔵作品に相応しい良質な美術品を収集する。	総事業費 134	総事業費 212	B
◎ 8	③	オストメイト対応トイレの整備	各文化施設にオストメイト(人工肛門・人工膀胱保有者)対応設備を設置する。	市	市民局 生活文化スポーツ部 文化振興課	京葉銀行文化プラザ及び市民ギャラリーいなげ内の多目的トイレに、簡易型のオストメイト対応設備を1箇所ずつ設置した。	各1か所ずつ設置	無し	無し	総事業費 473	総事業費 0	B

(2)参加型・体験型活動の推進

No.	項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成23年度実施状況	平成23年度目標	平成24年度実施計画	平成24年度目標	平成23年度 決算額(千円)	平成24年度 予算額(千円)	平成23年度 事業評価
◎ 1	①	市民参加促進事業 (事業の一部該当: 歴史探索ウォーキング)	いずみグリーンビレッジ事業の推進にあたり、計画地域内にある美しい自然・歴史・文化等をより多くの方に再認識してもらうために開催する。 (自然については「自然観察会」を実施)	市	経済農政局 農政部 農政センター 農業経営支援課	年度内開催 1回 参加人数 23人 開催時期 平成23年9月7日(水) コース 千葉市農政センター周辺の歴史探索	年度内開催(1回) 参加人数:20人	年度内開催(1回) 参加募集人数20人を予定 開催時期及びコースは調整中	年度内開催(1回) 参加人数:20人	総事業費 21	総事業費 21	A
◎ 2	① ②	小・中・特別支援学校鑑賞教育推進事業	バスでの送迎と鑑賞プログラムの設置により、学校団体の利用を促し、子どもたちに美術鑑賞の機会を用意する。	指定管理者 (財)千葉市教育振興財団	市民局 生活文化スポーツ部 文化振興課	参加校:20校 1,338人	鑑賞プログラムを工夫し、子どもたちに美術により興味を持ってもらう。また、ボランティアスタッフ3期メンバーの加入により、さらにきめ細かな対応をめざす。	市内21校(統合を控えた2校の合同参加を含む)を対象に実施	発達段階に即した鑑賞プログラムを工夫し、子どもたちの関心を引き出す。鑑賞教育をサポートするボランティアスタッフのスキルアップにつとめる。	総事業費 1,169	総事業費 1,260	B
◎ 3	① ②	小・中学校音楽鑑賞教室	小・中学校の体育館等において、プロのオーケストラの演奏会等を実施する。	市 主催	教育委員会 事務局 学校教育部 指導課	実施日:5月31日(火)・6月1日(水)・7月5日(火)・10月4日(火) 10月5日(水)・11月1日(水) 10公演 参加校:小学校3校 中学校10校 計13校	来場者数:4,500人	市内中学校での開催にむけて検討中	会場となる中学校近隣の小学校にも呼びかけ、より多くの子どもたちが鑑賞することをめざす。	総事業費 8,648	総事業費 未定	B
◎ 4	① ②	小・中学生のためのオーケストラコンサート	市内のホールにおいて小・中学生のためのオーケストラの演奏会等を実施する。	その他 千葉市管弦楽団	教育委員会 事務局 学校教育部 指導課	実施日:平成24年2月4日(土)・5日(日) 5公演 会場:千葉市民会館	来場者数:4,300人	実施日:平成25年2月2日(土)・3日(日) 5公演 会場:千葉市民会館	来場者数:4,900人	総事業費 168	総事業費 168	B
◎ 5	① ②	千葉アートネットワーク・プロジェクト(千葉大学との連携事業)(再掲)	※1(2)14参照 (4ページ)									

No.	項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成23年度実施状況	平成23年度目標	平成24年度実施計画	平成24年度目標	平成23年度 決算額(千円)	平成24年度 予算額(千円)	平成23年度 事業評価
◎	6	① ② ④ ちば ZOOフェスタ	動物・動物園をテーマとした文化芸術活動の発表の場を提供し、新しい動物園利用方法の提案の場とする。	実行委員会 ----- 主催	都市局 公園緑地部 動物公園管理課	開催日:11月5日(土)~6日(日) 2日間 会場:園内各所 内容:市民参加による動物・動物園に関する下記カテゴリーの文化芸術活動の発表 ・ギャラリー部門(写真、絵画、各種クラフト作品の個展ブース貸し) ・パフォーマンス部門(演劇、音楽他各種パフォーマンス) ※当日参加 アニマルコスプレコンテスト ・映像・デジタル部門(映像作品、デジタルアート作品) ・研究発表部門[新設](小・中・高校生対象 生物、環境に係る研究発表) 入園者数: 6,065人 ※2日目雨天	入園者数の増加 (平成22年度 期間中入園者:10,171人) 参加作品の内容充実	開催日:11月10日(土)~11日(日) 2日間 会場:園内各所 内容:市民参加による動物・動物園に関する下記カテゴリーの文化芸術活動の発表 ・ギャラリー部門(写真、絵画、各種クラフト作品の個展ブース貸し) ・パフォーマンス部門(演劇、音楽他各種パフォーマンス) ※当日参加 アニマルコスプレコンテスト ・映像・デジタル部門(映像作品、デジタルアート作品) ・研究発表部門[新設](小・中・高校生対象 生物、環境に係る研究発表)	入園者数の増加 (平成23年度 期間中入園者数:6,065人 ※2日目雨天) 参加作品の内容充実	総事業費 2,000	総事業費 2,000	A
◎	7	① ③ 千葉市民文化大学	専門的、体系的、継続的な講座を8学科実施する本講座と、本講座の冬休みを行う冬季集中講座によって市民の高い学習意欲に応える。	指定管理者 ----- 共催	市民局 生活文化課 文化振興課	主催:アートプレックスちば事業体 ・本講座 募集人数 1,120人 受講者数:962人 8学科各20回(計160回) 前期 5月~8月 後期 9月~11月 ・特別講座Ⅰ 募集人数 300人 受講者数:237人 1学科1回 2月23日(木)実施 ・特別講座Ⅱ 募集人数 20人 受講者数: 1学科3回 12月2、9、16日で実施予定だったが、講師都合により中止 ※冬季集中講座の応募状況は、その申込者の約8割が本講座受講者であり、また、1月~2月という時期が大学の通常の試験や入学試験時期とも重なり、講師の確保が困難であることから、冬季集中講座を休止。 また、千葉市民文化大学の周知を図るためのホールでの特別講座Ⅰと、自主学習グループづくり促進のための少人数の特別講座Ⅱを引き続き実施。	本講座の回数を増やし、継続性を高め、減少傾向にある受講者数の増加に努める。 (平成22年度受講者数:本講座960人)	主催:アートプレックスちば事業体 ・本講座 募集人数 1,120人 7学科各20回(計140回)2学科各10回(計20回) 前期 5月~8月 後期 9月~11月 ・特別講座Ⅰ 募集人数 各140人 3学科1回 2~3月実施予定 ・特別講座Ⅱ 募集人数 140人 1学科各3~4回 1~2月実施予定	定員に満たない講座について、見直しを行い受講者数のアップを図る。受講者数1,260人	総事業費 17,749	総事業費 15,789	B
◎	8	① ③ 千葉市 ことぶき大	ことぶき大は、高齢化が進んでいく社会状況にあって、高齢者等が変化する社会環境の中で必要とされる知識・技能を自ら習得するとともに、日頃の学習の成果をボランティア活動に生かしたり、仲間づくりを行うなど、高齢者等の生きがいつくりと地域の活性化を図るための学習と活動の場を提供する。	指定管理者 ----- 主催 委託料	保健福祉局 高齢障害部 高齢福祉課	【ボランティア実践コース】 内容:福祉健康学科(地域活動リーダー養成講座、介護の理論と実習、地域活動実習など) 園芸学科(果菜・葉根菜の作型と品種、野菜生産学習、花の栽培、花壇づくりなど) 【創造活動コース】 内容:美術学科(日本・西洋美術史、デッサンの基礎理論と実習、油彩画の基礎理論と実習など) 陶芸学科(作陶の基礎理論と実習・素地土の歴史、成形の技法など) 授業日数:年間28日 入学者数:福祉健康学科60人、園芸学科51人 美術学科20人、陶芸学科46人 合計177人 【多世代交流講座】 内容:学生と小学校高学年との世代間交流を目的とした講座を実施 開催日:陶芸教室 7月末の2日間 ×2コース 各日とも2時間 園芸教室 11月末 2時間 会場:陶芸教室 ことぶき大校舎 園芸教室 富田都市農業交流センター 参加者数:陶芸教室 小学生45人、学生45人(2コース合計) 園芸教室 小学生43人、学生29人 【自主事業】 内容:自主事業 高齢者福祉の推進に資することを目的とした講座や市民を対象とした公開講座を実施 参加者数:延べ224人	【ボランティア実践コース】 入学者数: 福祉健康学科60人、園芸学科60人 【創造活動コース】 入学者数: 美術学科60人、陶芸学科60人 【多世代交流講座】 参加者数: 陶芸教室 小学生36人、学生36人 園芸教室 小学生30人、学生30人 【自主事業】 参加者数:延べ240人	【ボランティア実践コース】 内容:福祉健康学科(地域活動リーダー養成講座、介護の理論と実習、地域活動実習など) 園芸学科(果菜・葉根菜の作型と品種、野菜生産学習、花の栽培、花壇づくりなど) 【創造活動コース】 内容:美術学科(日本・西洋美術史、デッサンの基礎理論と実習、油彩画の基礎理論と実習など) 陶芸学科(作陶の基礎理論と実習・素地土の歴史、成形の技法など) 授業日数:年間28日 学生数:福祉健康学科60人(30人×2クラス)、園芸学科60人(30人×2クラス) 美術学科60人(30人×2クラス)、陶芸学科:60人(30人×2クラス) 【多世代交流講座】 内容:学生と小学生との世代間交流を目的とした講座を実施する。 開催日:陶芸教室 7月末の2日間 ×2コース 各日とも2時間 園芸教室 11月末 2時間 会場:陶芸教室 ことぶき大校舎 園芸教室 富田都市農業交流センター 参加者数:陶芸教室 各コース 男女各9人 学生18人 園芸教室 男女各15人 学生30人 【自主事業】 内容:自主事業 高齢者福祉の推進に資することを目的とした講座や市民を対象とした公開講座を実施する。 参加者数:8講座 × 各30人 = 240人	総事業費 29,243	総事業費 29,417	B	
◎	9	① ④ ちば市 国際ふれあい フェスティバル	外国人市民と市民の交流の場を創出するとともに、国際交流・国際協力団体相互の連携を図る。また、世界の国々や異文化の存在を肌で感じてもらい、国際交流・国際協力への興味・関心を高めてもらう。	その他 ----- 後援	総務局 市長公室 国際交流課	開催日:平成24年2月19日(日) 会場:Qiball 内容: ①出展イベント 各団体の活動紹介、バザー、世界の料理紹介・販売、体験コーナーなど ②ステージイベント 世界の民族楽器、民族舞踊など 来場者数:1,800人	来場者数:2,000人	開催日:平成25年2月17日(日) 会場:Qiball 内容: ①出展イベント 各団体の活動紹介、バザー、世界の料理紹介・販売、体験コーナーなど ②ステージイベント 世界の民族楽器、民族舞踊など	来場者数:2,000人	総事業費 870	総事業費 997	B
◎	10	① ④ 男女共同参画 センターまつり	千葉市男女共同参画週間の期間中に、男女共同参画に向けた活動をしている市民団体及び男女共同参画センターを利用活動している団体や一般の方々などの交流と活動発表の場として、講座や講演会、展示などのイベントを開催する。	指定管理者 ----- 共催	市民局 生活文化課 男女共同参画課	開催日:平成23年12月10日(土)・11日(日) 会場:千葉市男女共同参画センター 内容:男女共同参画センターまつりを開催 (男女共同参画センター主催企画及び市民企画) 来場者数:3,674人 ・千葉市男女共同参画センターまつり実行委員会との共催にて実施	来場者数の増加 (平成22年度 2,647人)	開催日:平成24年12月8日(土)・9日(日) 会場:千葉市男女共同参画センター 内容:男女共同参画センターまつりを開催 (男女共同参画センター主催企画及び市民企画) 来場者数:3,500人(見込み) ・千葉市男女共同参画センターまつり実行委員会との共催	来場者数の増加 (平成23年度 3,674人)	総事業費 1,535	総事業費 1,457	A

No.	項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成23年度実施状況	平成23年度目標	平成24年度実施計画	平成24年度目標	平成23年度 決算額(千円)	平成24年度 予算額(千円)	平成23年度 事業評価
◎	11	② ③ ④ 文化ふれあい振興事業	青少年及び市民がより身近なところで文化芸術活動に参加できる機会の提供や、文化芸術に親しむ市民の裾野の拡大につながる芸術文化活動への参加の機運を醸成し、本市の芸術文化の振興を図る。	(公財) 千葉市文化振興財団	市民局 生活文化課 7-7部 文化振興課	①Love DANCE Live in CHIBA ～SAM&Young-54' STREET～ 子どもから20歳代までの人気のあるストリートダンスをテーマに実施する。ストリートダンスは、一人で踊るケースから複数で踊るケースまで、幅広い技術が必要とすることから、参加者の個性を生かすことはもとより、練習を通して、お互いの協調性や助け合いを養うことによりチームワークの必要性を体験してもらう。 ・ワークショップ 日程: 7月27日・28日・29日、8月3日・4日・5日・10日・11日・12日・18日 会場: 千葉市文化センター リハーサル室 受講者数: 54人 ・公演 日程: 8月19日(金) 会場: 千葉市民会館 大ホール 入場者数: 650人 ②TAIKO魂Cy with 鼓童“KODO”～太鼓の達人に挑戦～ 日本の伝統楽器である和太鼓を取り上げて、その魅力に触れてもらうと共に、プロの講師により奏法を習得し次代に継承、普及していくことを目的として実施する。 ・ワークショップ 日程: 1月14日・15日・21日・22日・28日・29日・2月11日の全7回 会場: 若葉文化ホール 受講者数: 12人 ・公演 日程: 平成24年2月12日(日) 会場: 若葉文化ホール 入場者数: 372人	① 受講者数: 60人 入場者数: 650人 ② 受講者数: 50人 入場者数: 500人	①Love DANCE Live in CHIBA ～SAM&Young-60' STREET～ 前年度好評であったストリートダンスを継続して実施。 ・ワークショップ 日程: 7月8日・15日・16日・22日・24日・27日・30日・31日 8月2日・5日・6日・8日・9日・16日・17日・21日・27日・28日・29日・30日 会場: 千葉市文化センターリハーサル室 定員: 60人 ・公演 日程: 8月30日(木) 会場: 市民会館大ホール ②HUMAN BEAT BOX ～ボイスパーカッションに挑戦～ ワークショップ 日程: 9月～11月 会場: 千葉市文化センター第1スタジオ 定員: 25名程度 公演 日程: 11月24日(予定) 会場: 千葉市文化センターアートホール 入場予定者数: 350人	①受講者数60人 入場者数700人 ②参加者数25人 入場者数350人	総事業費 9,474	総事業費 7,091	B
◎	12	② ③ ④ 子ども演劇教室・公演 シニア演劇教室・公演 (隔年で実施)	舞台芸術を体験・学ぶを通じて、芸術文化の楽しさを感じ、21世紀を担う芸術文化の振興を支える人材の育成を図る。	指定管理者 アートプレックス ちば事業体	市民局 生活文化課 7-7部 文化振興課	指定管理者アートプレックスちば事業体の自主事業として、子どもだけでなくシニアにも対象を広げて継続予定。 平成24年度から開始するシニア演劇教室・公演の調査・研究を行う。	シニア演劇意識調査アンケート :1,000件	24年度は、シニア演劇教室を準備年度とし、当初予定していた子ども演劇教室を実施する。 千葉市青少年演劇「人魚姫」 日程: 5月12・19・26日・6月2・3・9・16日・7月14・23・25・28・30日・8月1・3・6・8・9・10日 会場: 演劇教室 千葉市文化センタースタジオ1 発表会 千葉市文化センターアートホール 入場料: 一般1,200円、高校生以下500円 定員: 60名 受講料: 22,000円 入場予定者数: 350人	受講者数60人 入場者数350人	総事業費 0	総事業費 3,888	B
◎	13	② ③ ④ ベイスайдジャズ千葉 (再掲)	※1(1)2参照 (1ページ)									
◎	14	③ 美術館講座 (市民美術講座)	美術品についての理解を進め、美術館をより楽しむための講座。学芸員が中心となって、スライドを用いながらわかりやすく説明する。	指定管理者 (財) 千葉市教育振興財団	市民局 生活文化課 7-7部 文化振興課	美術館館長による講座など9回を開催 参加者数: 890人	参加者数: 500人 (各回50人)(※当初10回の予定であったが、都合により9回とした。)	美術館館長による講座など10回を開催	参加者数: 600人 (各回60人)	総事業費 0	総事業費 0	A
◎	15	③ ④ 市民による 第九特別演奏会	市民団体が主体となり、公募出演者とともに第九演奏会を開催し、市民に鑑賞機会を提供する。 (3年ごとに実施)	その他 千葉市音楽協会	市民局 生活文化課 7-7部 文化振興課	3年ごとに開催する行事のため実施せず。	3年ごとに開催する行事のため実施せず。	公募による市民合唱団とオーケストラによる第九演奏会を開催する。 ・合唱練習 日程: 8月5日(日)～12月8日(土)(24回) 会場: 京葉銀行文化プラザほか 定員: 250名 ・本番公演 日時: 12月9日(日)14:00開演 会場: 県文化会館 大ホール 指揮: 直井大輔 ソリスト: 大貫裕子・秋葉京子・横山和彦・三浦克次 定員: 1,500名	合唱参加者 250名 入場者 1,500名	総事業費 0	総事業費 6,040	
◎	16	③ ④ 舞台芸術創造事業	公募により市民を募集して、舞台芸術の技術を習得すると共に、プロとの交流を深めながら、新たな千葉文化の創造を発信していく。	指定管理者 アートプレックス ちば事業体	市民局 生活文化課 7-7部 文化振興課	①ソロギターを学ぼう(ワークショップ) ギターの奏法で主旋律と伴奏を一人で演奏する技術の習得を目指す。 日程: 6月4、18日、7月2、9、16、23日 13:30～15:00 会場: 文化センタースタジオ1 講師: 南澤大介 受講料: 10,000円 参加者数: 19人 ②ソロギターの調べ 日時: 8月6日(土) 13:30開場、14:00開演 会場: 千葉市民会館小ホール 料金: 500円 入場者数: 108人	①受講者数: 20人 ②入場者数: 150人	①ハーモニカ体験講座 だれでも気軽に持ち運べるハーモニカの演奏技術を学び習得する。 日程: 4月14日、21日、28日、5月6日、13日 10:00～11:30 講師: 平松悟 受講料: 6,000円 定員: 25人 ②ハーモニカコンサート 日時: 5月19日(土) 14:00開演 会場: 市民会館小ホール 料金: 500円 入場予定者数: 50人	①受講者数: 25人 ②入場者数: 50人	総事業費 565	総事業費 526	B
◎	17	③ ④ 文化ゼミナール事業 (再掲)	※1(2)1参照 (2ページ)									
新規	18	④ ちば・まちなかステージ	千葉市におけるアマチュアミュージシャンやストリートパフォーマンスの支援・発掘のための事業として、発表の機会を提供し、多くの市民に周知するとともに、千葉市全体の更なる芸術文化振興を図る。	その他 (公財) 千葉市文化振興財団	市民局 生活文化課 7-7部 文化振興課			①ちば・まちなかステージ 会場: 各区の演奏に適したスペース 主催: (公財) 千葉市文化振興財団 日程: 6～2月(各区) 演奏: ストリートミュージシャンほか ②ちば・まちなかステージ ミュージックフェスタ 会場: 中央公園特設ステージ 主催: (公財) 千葉市文化振興財団 日程: 10月7日(日) 演奏: ストリートミュージシャンほか	①各公演観覧者100人 ②1公演観覧者500人	総事業費 0	総事業費 1,731	

No.	項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成23年度実施状況	平成23年度目標	平成24年度実施計画	平成24年度目標	平成23年度 決算額(千円)	平成24年度 予算額(千円)	平成23年度 事業評価
◎	19	④ 千葉公園「写真と楽しむ俳句展」(再掲)	※1(2)15参照(4ページ)									
◎	20	③④ 伝統文化振興事業(再掲)	※1(3)2参照(5ページ)									

基本施策3 文化を創造する人材の育成

(1) 子どもの文化芸術活動の充実

No.	項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成23年度実施状況	平成23年度目標	平成24年度実施計画	平成24年度目標	平成23年度 決算額(千円)	平成24年度 予算額(千円)	平成23年度 事業評価
◎	1	① 明るい選挙啓発作品の募集	ポスター・標語・書き初めの選挙啓発作品を募集して、入賞作品を展示することにより、明るい選挙と投票率の向上を呼びかける。	市 明るい選挙推進協議会 共催	選挙管理委員会事務局	募集期間:5月18日～9月9日(ポスター・標語) 10月3日～12月2日(意見感想文) 11月11日～1月13日(書き初め) 展示場所:9か所(各区役所、きぼーる、生涯学習センター、本庁舎ロビー) 展示期間合計:75日間(設営・撤収日含む)	市民から選挙啓発作品を募集して入賞作品を展示することにより、各種選挙の投票率上昇を期する。	募集期間:5月頃～9月頃(ポスター・標語) 10月頃～12月頃(意見感想文) 11月頃～1月頃(書き初め) 展示場所:各区役所等 展示期間:1か所あたり7～10日程度	展示場所:9か所 展示期間合計:80日	総事業費 224	総事業費 296	B
新規	2	① こころの劇場	市内のホールにて、小学生を対象にミュージカルの鑑賞会を実施	その他 劇団四季 共催	教育委員会事務局 学校教育指導課	実施日:5月9日(月)、10日(火)、11日(水)6公演 会場:千葉市民会館 来場者数:5,655人		実施日:4月26日(木)、27日(金)3公演 会場:千葉県文化会館	来場者数:5200人	総事業費 0	総事業費 0	
◎	3	① 小・中・特別支援学校鑑賞教育推進事業(再掲)	※2(2)2参照(6ページ)									
◎	4	① 小・中学校音楽鑑賞教室(再掲)	※2(2)3参照(6ページ)									
◎	5	① 小・中学生のためのオーケストラコンサート(再掲)	※2(2)4参照(6ページ)									
◎	6	① 文化ふれあい振興事業(再掲)	※2(2)11参照(8ページ)									
◎	7	① こども演劇教室・公演 シニア演劇教室・公演(隔年で実施)(再掲)	※2(2)12参照(8ページ)									
新規	8	② 和楽器講習会	市内小・中学校で和楽器に関する体験および鑑賞会を実施	その他 地域創造 共催	教育委員会事務局 学校教育指導課			実施日:10月～12月に市内中学校6校で実施 会場:市内中学校音楽室または体育館	参加者数:1000人	総事業費 0	総事業費 0	

(2) 芸術家の発掘と育成

No.	項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成23年度実施状況	平成23年度目標	平成24年度実施計画	平成24年度目標	平成23年度 決算額(千円)	平成24年度 予算額(千円)	平成23年度 事業評価
	1	① 千葉市芸術文化新人賞	選考委員会を経て選ばれた千葉市にゆかりのある新進芸術家を表彰する。	市 主催	市民局生活文化課文化振興課	・受賞候補者の推薦を募集(6月1日～8月31日) ・選考委員会を2回開催(10月18日、11月8日) ・結果の通知(12月22日) ・市長定例記者会見にて受賞者発表・授賞式(1月26日) 推薦件数:29件 受賞件数:新人賞3件 奨励賞1件	推薦件数の増加(平成22年度 35件)	・受賞候補者の推薦を募集(6月1日～8月31日) ・選考委員会を2回開催 ・受賞者を発表 ・授賞式を実施	推薦件数の増加(平成23年度 29件)	総事業費 1,270	総事業費 1,426	B

No.	項目	事業名	事業概要	実施主体	担当課	平成23年度実施状況	平成23年度目標	平成24年度実施計画	平成24年度目標	平成23年度決算額(千円)	平成24年度予算額(千円)	平成23年度事業評価
				市の関わり								
2	②	新人賞フォローアップ事業	千葉市芸術文化新人賞受賞者等を対象とした支援事業	その他 指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団 アートプレックス ちば事業体 ----- 共催 補助金	市民局 生活文化課 7-7部 文化振興課	①Chibaニューフェイスミニコンサート 会場:市内商業施設等 主催:(公財)千葉市文化振興財団 日程:全4回 7・10・12月 観覧者数:930人/4回、232人/1回 ②奥村愛withニューフェイスChibaコンサート ～スーパーフレッシュコレクション～ 会場:文化センター 主催:(公財)千葉市文化振興財団 日程:1月22日(日) 入場者数:233人 ③千葉市芸術文化新人賞受賞者出演作品 「美しき浜辺の妖精たちへ2012」 会場:美浜文化ホール 主催:アートプレックスちば事業体 日程:3月17日(土)2回公演 入場者数:409人	①1公演あたり観覧者数150人 ②入場者数250人 ③入場者数300名	①Chibaニューフェイスミニコンサート 会場:市内商業施設等 主催:(公財)千葉市文化振興財団 日程:全4回 9、10、12、2月 演奏:千葉市芸術文化新人賞受賞者、東京フィル、ニューフィル千葉 ②千葉市芸術文化新人賞受賞者出演作品 「美しき浜辺の妖精たちへ」 会場:美浜文化ホール 主催:アートプレックスちば事業体	①各公演観覧者200人 ②入場者数300名	総事業費 2,255	総事業費 916	A
3	②	舞台芸術家登録制度(アーティストバンク)	舞台芸術家の活動支援と市民への鑑賞機会拡充を目的に、千葉市にゆかりのある舞台芸術家を登録、紹介する制度	指定管理者 アートプレックス ちば事業体 -----	市民局 生活文化課 7-7部 文化振興課	登録アーティストによる自主公演を実施した。 ①井上よし子「みんなおいで!おはなしコンサート」 日程:8月25日(木) 会場:若葉文化ホール ②松本薫「ソプラノサイタル」 日程:9月10日(土) 会場:若葉文化ホール ③森田日記「世界ふれあい音楽の旅」 日程:2月4日(土) 会場:美浜文化ホール ④渡辺朝子「ピアノサイタル」 日程:2月18日(土) 会場:若葉文化ホール 平成23年度登録アーティスト数:64人	登録アーティスト数: 75人・団体	登録アーティストを更に充実し、アーティストのイベント情報等をHPで紹介するとともに登録アーティストによる自主公演を実施する。	登録アーティスト数:90人	総事業費 0	総事業費 0	B
4	②	アトリウムコンサート	千葉市にゆかりのある優れた音楽団体・音楽家や、将来音楽家を目指している学生などに演奏する場を提供するとともに、年間を通して継続的なコンサートを行い、市民が気軽に本物の音楽に触れる機会を提供することで、千葉市の文化の活性化を図る。また、これにより音楽を通じた生涯学習活動の推進を図るとともに、豊かな市民生活の一助とする。	指定管理者 -----	教育委員会 事務局 生涯学習部 生涯学習振興課	やすらぎのアトリウムコンサート(年4回) ①平成23年6月4日(土)来場者:300人 出演:初夏に贈るチェロの名曲 大森健一他1人 ②平成23年10月1日(土) 来場者:288人 出演:初秋の饗宴フルート&ピアノ ③平成23年12月4日(日) 来場者:234人 出演:あつたか歌のプレゼント 坂本晶子他2人 ④平成24年3月10日(土) 来場者:240人 出演:絆を感じて～弦楽四重奏にできること 執行恒他3人 *場所はすべて生涯学習センター	来場者数:各回300人	やすらぎのアトリウムコンサート(年4回) ①平成24年6月2日(土) 出演:坂井美登里、安保克則、大石綾乃 ②平成24年10月21日(日) 出演:Madre Voce ③平成24年12月8日(土) 出演:南澤大介 ④平成25年3月9日(土) 出演:関水萌子、横林純子 *場所はすべて生涯学習センター	来場者数:各回300人	総事業費 237	総事業費 367	B
5	②	千葉市議会議場コンサート	千葉市の地域文化の創造と市議会が市民にとってより身近で親しみやすいものとするため、第1回定例会開会日に議場に演奏会を開催する。	市 ----- 主催 委託料	議会事務局 総務課	千葉市芸術文化新人賞受賞者と東京フィルハーモニー交響楽団員によるコンサートを実施。 「千葉市議会議場コンサート2012」 日程:平成24年2月20日 11時～正午 場所:千葉市議会本会議場 一般入場者数:103人(立見含む)	議場で演奏会を開催することにより市民に市議会をより身近に感じてもらう市政への関心を高めるとともに、芸術文化新人賞受賞者等に発表の場を提供することにより文化芸術の創造・発展に資する。	千葉市芸術文化新人賞受賞者によるコンサートを開催 「千葉市議会議場コンサート2013」 日程:第1回定例会開会日 開会前 場所:千葉市議会本会議場	一般入場者数:92人(定員)	総事業費 216	総事業費 210	A

(3)文化芸術ボランティアの育成

No.	項目	事業名	事業概要	実施主体	担当課	平成23年度実施状況	平成23年度目標	平成24年度実施計画	平成24年度目標	平成23年度決算額(千円)	平成24年度予算額(千円)	平成23年度事業評価
				市の関わり								
1	①	文化ボランティア登録制度	市民による文化ボランティアを登録し、千葉市文化振興財団主催等の事業運営に協力する制度。主に公演時のオモテ方(受付、座席案内等)に従事していただく。	指定管理者 アートプレックス ちば事業体 -----	市民局 生活文化課 7-7部 文化振興課	アートプレックスちば事業体の主催事業を中心に、公演のオモテ方として会場案内やチケットのぎり等の受付に従事していただく。 登録者全員を対象に事前研修会を開催し、公演の仕組み、会場の熟知、受付の仕事に万全を期す。 ボランティア参加者数:延べ202人 ボランティア登録者数:95人	ボランティア登録者数: 100人	アートプレックスちば事業体の主催事業を中心に、公演のオモテ方として会場案内やチケットのぎり等の受付に従事していただく。 登録者全員を対象に事前研修会を開催し、公演の仕組み、会場の熟知、受付の仕事に万全を期す。	ボランティア登録者数: 100人	総事業費 0	総事業費 0	B
2	①	美術館ボランティア	公募により採用され、ボランティア研修を受講したスタッフによる事業。美術館の展覧会について講習、自主的な学習をしたボランティアスタッフが、ギャラリートーク、鑑賞リーダーとして児童生徒の案内、ワークショップの企画、実施などの活動を行っている。(無償)	指定管理者 (財)千葉市教育振興財団 -----	市民局 生活文化課 7-7部 文化振興課	ギャラリートークと鑑賞リーダーの活動を中心に、各種講座等の補助や自主的な企画によるワークショップを実施。スキルアップ研修および自主勉強会を実施。 ギャラリートーク 定例31回・自主31回 鑑賞リーダー 33回 参加者数:延べ225人 ワークショップ等(美術館までの道案内プロジェクト含む) 自主/運営補助(8件) ボランティアスタッフ登録者数:28人	3期ボランティアスタッフ4名を加え、さらなる活動の充実をはかる。	ギャラリートークと鑑賞リーダーの活動を中心に、各種講座等の補助や自主的な企画によるワークショップを実施。スキルアップ研修および自主勉強会を実施。 展覧会ごとにギャラリートークを実施し、鑑賞教育のサポートを行うほか、ワークショップの運営等にも引き続き取り組む。 ボランティアスタッフ登録者数 26人	1,2期スタッフの登録更新により、3期スタッフとあわせて26人で活動の充実をはかる	総事業費 0	総事業費 20	B

No.	項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成23年度実施状況	平成23年度目標	平成24年度実施計画	平成24年度目標	平成23年度 決算額(千円)	平成24年度 予算額(千円)	平成23年度 事業評価	
新規	3	① 施設ボランティア養成研修	施設ボランティアとして活動するにあたって必要となる知識・技術を習得するための研修を行う。(基礎研修)生涯学習、社会教育に関する基礎的知識取得やボランティア活動の意義・役割等の理解を深めるなど、今後のボランティア活動の基盤をつくる。(専門研修)活動するにあたって必要とされる専門的知識、技術を習得するとともに、具体的な活動にもけた実践的能力を養う。※基礎講座、専門講座ともに修了した者は、生涯学習センター施設ボランティア(まなびサポーター)の登録対象者となる。	指定管理者 千葉市教育振興財団グループ	教育委員会 事務局 生涯学習部 生涯学習振興課	施設ボランティア養成研修基礎講座(全6回) 平成23年6月16日(木)~7月7日(木) 基礎講座は、千葉市立郷土博物館(9人)・生涯学習センター(1人)の施設ボランティアを希望する市民を対象とし、合同で研修を行った。 ※場所は全て生涯学習センター ・全回出席者は若干減少 平成22年度66%(24人/36人中)→平成23年度60%(6人/10人中) ・研修終了後、ボランティア登録する者は増加 平成22年度90%(9人/10人中)→平成23年度100%(1人/1人中)	・全回出席者の増加 基礎講座:24人/30人中 (平成22年度 24人/36人中) ・研修終了後、ボランティア登録する者の増加(10人) (平成22年度 9人)	平成24年度は、生涯学習センターではパソコン分野の施設ボランティアを10名程度新規に募集するため、パソコン分野の専門研修(講座)の実施を予定。 基礎講座は、千葉市中央図書館・千葉市立郷土博物館・千葉市立加曽利貝塚博物館の施設ボランティアを希望する市民を対象とし、合同で実施予定(60名程度)。 ①施設ボランティア養成研修基礎講座(全6回) ②施設ボランティア養成研修専門講座(全6回程度) ※場所は全て生涯学習センター	・全回出席者の増加 基礎講座:40人/50人中 (平成23年度 6人/10人中) ・研修終了後、ボランティア登録する者の増加(10人) (平成23年度 1人)	総事業費 167	総事業費 530	B	
	4	② 美浜だれでもどこでもアーティスト(再掲)	※1(2)16参照(4ページ)										
	◎	5	② ちば市民活力創造プラザ(千葉市ボランティアズカフェ)	市民のボランティア活動やNPO活動などを支援する施設として、活動に必要な情報を提供しているほか、各団体のイベント情報や参加募集案内などを紹介。	市 主催	市民局 市民自治推進部 市民自治推進課	(1)ボランティア情報の提供 施設利用者数:1,602人 (2)ボランティアに関する相談 相談件数:119件 (3)会議室の提供 会議室の利用件数:121件 (4)イベント・講座等の開催 カフェ・ド・ボランテ 6回 ボラカフェ講座 8回	(1)ボランティア情報の提供 施設利用者数:2,600人 (2)ボランティアに関する相談 相談件数:300件 (3)会議室の提供 会議室の利用件数:160件 (4)イベント・講座等の開催 ボラカフェサロン 12回 ボラカフェ写真展 2回	(1)ボランティア情報の提供 (2)ボランティアに関する相談 (3)会議室の提供 (4)イベント・講座等の開催	未定	総事業費 3,553	総事業費 11,144	B
◎	6	② ちば生涯学習ボランティアセンター	生涯学習センターにおいて、様々な分野の知識や技能をボランティアで役立てたい団体や個人の登録と、活動を依頼したい公共施設を利用して活動している団体及び学習・教育事業を行う公共施設への紹介および登録者の活動の支援を行う。	指定管理者 千葉市教育振興財団グループ	教育委員会 事務局 生涯学習部 生涯学習振興課	・登録者の受付・コーディネート ・情報紙「ほらセン通信」の発行支援 ・ボランティアセンター活動促進事業として、「生涯学習ボランティア登録説明会」を実施 平成23年11月24日(木) ・ボランティアセンター登録者の活動紹介として、ボランティアフェア2011を実施 平成23年11月19日(土)~平成23年12月1日(木) ・ボランティアセンターの広報として、各種研修事業(放課後子ども教室コーディネーター研修、公民館職員研修等)での事業説明を実施 ・ボランティアセンターの登録者名簿を市内公共施設へ配布の他、本年度は千葉市小学校・中学校校長会や町内自治会(中央区220カ所)へチラシを作成し、名簿と共に配布した。 登録者数:1,341人 利用件数:118件 ※平成23年度より利用件数についてはカウント方法に変更あり。実際のボランティアコーディネーターに届いた件数でカウント。	登録者数、利用件数の増加 (平成22年度 登録者数:1,242人 利用件数:588件)	・登録者の受付・コーディネート ・情報紙の発行 ・ボランティアセンター活動促進事業として、「生涯学習ボランティア登録説明会」を実施予定 ・ボランティアセンター登録者の紹介として、ボランティアフェア2012を実施予定 ・ボランティアセンターの広報として、各種研修事業(放課後子ども教室コーディネーター研修、公民館職員研修等)での事業説明を実施予定 ・ボランティアセンターの登録者名簿を市内公共施設へ配布の他、町内自治会へチラシを作成し、名簿と共に案内予定	登録者数、利用件数の増加 登録者数:1,350人 利用件数:150件 (平成23年度 登録者数:1,341人 利用件数:118件)	総事業費 558	総事業費 600	B	

基本施策4 創造活動を支える場の確保

(1)創作活動の場づくり

No.	項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成23年度実施状況	平成23年度目標	平成24年度実施計画	平成24年度目標	平成23年度 決算額(千円)	平成24年度 予算額(千円)	平成23年度 事業評価
1	①	学校空き教室の有効利用	小・中学校の空き教室を有効的に活用するため、利用調整を図る。	市 主催	総合政策局 総合政策部 政策調整課 教育委員会 事務局 教育総務部 企画課	・地域住民等への開放が可能な学校施設があるかを調査。 ・地域コミュニティの拠点としてどのような取り組みができるのかについて、検討を進めた。	空き教室の活用について、地域コミュニティの拠点としての取り組みを検討する。	・地域住民等への開放が可能な学校施設があるかを調査し、情報提供する。 ・地域コミュニティの拠点としてどのような取り組みができるのかについて、検討を進めていく。	空き教室の活用について、地域コミュニティの拠点としての取り組みを検討する。	総事業費 0	総事業費 0	C
2	① ②	アーティストインキュベート	「千葉市文化芸術振興計画」に基づき、あらゆる芸術家に対し、作品の制作や発表、多様な人々との交流の場を提供するため、学校跡施設等を利用し、本市に新たな文化芸術が生まれる活動基盤を整備する。	市 主催	市民局 生活文化課 文化振興課	休止 (活用可能な施設等の調査)	休止	休止 (活用可能な施設等の調査)	休止	総事業費 0	総事業費 0	C

(2) 既存施設活用の促進

No.	項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成23年度実施状況	平成23年度目標	平成24年度実施計画	平成24年度目標	平成23年度 決算額(千円)	平成24年度 予算額(千円)	平成23年度 事業評価
1	①	学校空き教室の有効利用(再掲)	※4(1)1参照(11ページ)									
2	① ②	アーティストインキュベーター(再掲)	※4(1)2参照(11ページ)									
◎	3	④	文化施設間のネットワーク化 指定管理者として管理運営する文化施設間(4館)のネットワーク化を図り、どの施設からも空き状況が確認でき、予約ができる体制を構築する。	指定管理者 アートプレックスちば事業体	市民局 生活文化課-7部 文化振興課	文化施設間(4館)のネットワークを構築し、施設相互間の予約受付を行い利用者の利便性向上を図った。 ホームページ他広報にて周知した。	利用者への周知及び円滑な運営	文化施設間(4館)のネットワークの円滑な運営を図る。	更なるPRを推進し、市民へ周知する。	総事業費 14,019	総事業費 0	A
◎	4	⑤	生涯学習情報提供システム(まなびネット)の運用・管理 生涯学習活動を総合的に支援し、市民の生涯学習及び交流の場を確保するために、市内で行われる講座や活動している学習グループ等の生涯学習情報をインターネットを通じて提供する。	指定管理者 千葉市教育振興財団グループ	教育委員会 事務局 生涯学習部 生涯学習振興課	「ちば市政だより」に掲載される講座・教室情報、イベント情報を中心に生涯学習情報としてデータを作成・入力した。サイトの全面的なリニューアルを3月末に行い、平成24年度に向けて、利便性・操作性を高めると共に、新たに市内の団体・サークル情報を追加した。 アクセス数:15,190件	利便性・操作性の向上及び提供情報の充実	「ちば市政だより」に掲載される講座・イベント情報を中心に生涯学習情報としてデータを作成・入力する。「ちば市政だより」以外の市内の学習情報データの掲載を行う。市内の団体・サークル情報の更新・追加を行う。	アクセス数:15,000件	総事業費 1,396	総事業費 1,404	B

基本施策5 文化芸術活動への支援

(1) 情報提供機能の充実

No.	項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成23年度実施状況	平成23年度目標	平成24年度実施計画	平成24年度目標	平成23年度 決算額(千円)	平成24年度 予算額(千円)	平成23年度 事業評価
1	①	文化情報紙「あでは」刊行	千葉市を中心に行われる音楽やイベントなど文化に関する行事の情報を収集して施設ごとに紹介するとともに、千葉市の文化財等に関する情報を発信する。	指定管理者 アートプレックスちば事業体	市民局 生活文化課-7部 文化振興課	発行:アートプレックスちば事業体 規格:A4判 6頁(2色) 部数:10,000部×12ヶ月=120,000部 配布箇所:約400箇所 読者アンケート数:202通	市内文化関係情報の提供の充実を図る。 読者アンケート数:200通	発行:アートプレックスちば事業体 規格:A4判 6頁(2色) 部数:10,000部×12ヶ月=120,000部 配布箇所:約400箇所	市内文化関係情報の提供の充実を図る。 読者アンケート数:300通	総事業費 2,224	総事業費 2,442	B
2	②	文化情報センターの設置・運営	市民がワンストップで文化情報やチケット購入ができる文化情報センターを設置する。文化情報を収集・展示・発信する文化ライブラリーと、千葉市内のホール等で開催される公演のチケットが購入できるチケットセンターからなる。	指定管理者 千葉トリニティ運営事業体	市民局 生活文化課-7部 文化振興課	オンラインチケットの予約・販売を実施した。また、ホームページ上で市内・県内の月別イベント情報を掲載するなど、館内の公演案内コーナーに設置する情報の充実とともにWEB活用により情報量の充実を図った。 チケット取扱件数:2,449件	チケット取扱件数の増加と公演情報の拡充 (平成22年度 2,321件)	オンラインチケットの予約・販売を実施する。また、市内・県内の文化施設でのイベント情報の提供及び館内の公演案内コーナーに設置する情報の充実とともにWEB活用により情報量の充実を図る。	チケット取扱件数の増加と公演情報の拡充 (平成23年度 2,449件)	総事業費 0	総事業費 0	B
3	②	アーツステーションちばの設置・運営	市民がワンストップで文化情報やチケット購入ができる文化情報センターを設置する。文化情報を収集・展示・発信する文化ライブラリーと、千葉市内のホール等で開催される公演のチケットが購入できるチケットセンターからなる。	指定管理者 アートプレックスちば事業体	市民局 生活文化課-7部 文化振興課	文化センターに千葉の文化・芸術情報発信・協働の拠点として「アーツステーションちば」を設置した。アーツステーションちばの機能: ①文化情報発信(あでは)の発行やイベントチラシを配置) ②チケットセンター(検討中) ③舞台企画、事業企画等相談窓口(一部実施)	早期の開設を目指し、チケット販売件数並びに相談件数の拡充を図る。	平成23年度に設置したアーツステーションちばの更なる充実を図る。 ①文化情報発信 ②舞台企画、事業企画相談窓口 ③アーティストバンクの登録・管理	アーツステーションちばの周知を図る。	総事業費 0	総事業費 0	B

(2) 市民と行政の協働体制の確立

No.	項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成23年度実施状況	平成23年度目標	平成24年度実施計画	平成24年度目標	平成23年度 決算額(千円)	平成24年度 予算額(千円)	平成23年度 事業評価
1	①	千葉市文化芸術振興会議の設置・開催	市民と行政が協働して文化芸術振興を行うための会議を設置し、開催する。	市	市民局生活文化課 文化振興課	千葉市文化芸術振興会議を2回開催した。 ・第1回 開催日:平成23年7月11日(月) 会場:中央コミュニティセンター 千鳥・海鷗 議題:①「千葉市文化芸術振興計画 進捗状況」について(平成22年度実施状況、平成23年度実施計画) ②「千葉市文化施設等に係る市民ニーズ・利用実態調査」について ③その他 出席者:文化芸術振興会議委員・市民局長ほか ・第2回 開催日:平成24年1月20日(金) 会場:千葉市役所議会議室 第3委員会室 議題:①子どもの文化芸術活動の充実について ②その他 出席者:文化芸術振興会議委員・市民局長ほか(オブザーバー 教育委員会指導課主幹・指導主事)	2回開催 委員から得た意見を、「千葉市文化芸術振興計画」の推進に反映させる。	千葉市文化芸術振興会議を2回開催する。 ・第1回 開催日:平成24年7月頃 会場:中央コミュニティセンター 千鳥・海鷗 出席者:文化芸術振興会議委員・市民局長ほか ・第2回 開催日:平成25年1月頃	2回開催 委員から得た意見を、「千葉市文化芸術振興計画」の推進に反映させる。	総事業費 210	総事業費 263	A
◎ 2	②	文化芸術活動支援事業	文化芸術活動の支援のため、共催・後援・広報の協力、会場の確保、負担金の交付などを行う。	その他	市民局生活文化課 文化振興課	・芸術文化団体との共催事業(市負担金を交付) 11事業 1,149千円 ・芸術文化団体の申請内容に応じ、共催・後援・広報の協力、会場の確保、負担金の交付を行った。 ・平成23年度より、芸術文化団体に対する市長賞の副賞交付は廃止 ・来場者数 36,882人	参加・来場者数の増加 (平成22年度 31,507人)	・芸術文化団体との共催事業(市負担金を交付) 11事業 1,149千円 ・芸術文化団体の申請内容に応じ、共催・後援・広報の協力、会場の確保、負担金の交付を行う。	参加・来場者数の増加 (平成23年度 36,882人)	総事業費 24,969	総事業費 24,641	B
◎ 3	②	アーティストインキュベーター(再掲)	※4(1)2参照(11ページ)									

(3) 産・学・官の連携促進

No.	項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成23年度実施状況	平成23年度目標	平成24年度実施計画	平成24年度目標	平成23年度 決算額(千円)	平成24年度 予算額(千円)	平成23年度 事業評価
1	②	千葉市・大学連絡会議	市長と市内の大学及び短期大学の学長が、本市の課題等について広く意見・情報交換を行う。	市	総合政策局 総合政策部 政策企画課	・千葉市・大学連絡会議の開催(7月21日) ・幹事会の開催(11月14日)	千葉市・大学連絡会議、幹事会ともに各1回開催	・千葉市・大学連絡会議の開催 ・幹事会の開催	千葉市・大学連絡会議、幹事会ともに各1回開催予定	総事業費 21	総事業費 33	B
◎ 2	①	文化情報紙「あでは」刊行(再掲)	※5(1)1参照(12ページ)									

(4) 文化振興推進体制の強化

No.	項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成23年度実施状況	平成23年度目標	平成24年度実施計画	平成24年度目標	平成23年度 決算額(千円)	平成24年度 予算額(千円)	平成23年度 事業評価
1	①	千葉市文化行政推進会議の設置・開催	庁内の文化関連事業を効果的に実施するため、庁内の横断的組織となる文化行政推進会議を設置し、開催する。	市	市民局生活文化課 文化振興課	文化行政推進会議幹事会の開催(5月13日) 文化行政推進会議の開催(6月21日)	幹事会を1回開催 庁内の連携強化を図る。	文化行政推進会議幹事会の開催(5月21日) 文化行政推進会議の開催(6月頃)	幹事会を1回開催 庁内の連携強化を図る。	総事業費 0	総事業費 0	B

平成23年度 決算額(千円)	平成24年度 予算額(千円)
全65事業 総事業費 合計 372,564	全70事業 総事業費 合計 326,416 (一部未定)